



香川県立五色台少年自然センター

(引用：スナッグゴルフジャパンHP)

スナッグゴルフとは

スナッグは、元PGAツアープレーヤーのテリー・アントンとウォーリー・アームストロングによって6年の歳月を費やして開発されました。教える者、学ぶ者の両方にとって「やさしく」「正確に」「どこでも」「だれでも」ゴルフの基本を学ぶ事ができ、また教えることができる用具とプログラムの開発をコンセプトにして用具開発に4年、プログラム作成に2年を費やし2001年米国PGAショウ（世界最大のGOLF SHOW）で始めて発表されました。

スナッグ（SNAG）の意味は、Starting New At Golf（ゴルフを始めるために）の頭文字をとったものです。もう一つ、スナッグで使用するターゲット類はすべてボールがくっつくようにデザインされています。SNAGとは、「くっつく」という意味がありますので、この二つの理由から「SNAG」と命名されました。

安全に行うための注意事項

- ▶ グリーン上以外ではローラー（パター）を使用しない。
- ▶ プレーする時は常に他のプレーヤーとの間隔を最低8フィート（約2.5m）はあける。
- ▶ ランチャー（アイアン）を使用する時は、必ずランチパッド（ティー）を使用する。

- ▶ プレーヤーがクラブを振り上げている時、又はクラブを振る為に身構えている時には絶対にその後ろに立たない。
 - * プレーヤーはクラブを振っている時には後ろを見ることはできません。
- ▶ プレーする場所が安全かどうか十分に確かめましょう。

- ▶ 絶対に他のプレーヤーに向かってスナッグボールを打たない。常に前方にいる他のプレーヤーが最低50ヤード（約45m）離れているのを確かめてから、ボールを打ちましょう。
- ▶ 誤って他のプレーヤーの方にボールが飛んでしまった場合には、すぐにフォア（危ない!）と大声で警告しましょう。そうすることで他のプレーヤーに注意をうながすことができます。

- ▶ クラブを振る際は、他の人にクラブがあたらないように必ず周りに人がいないか確認してからスイングしましょう。

- ▶ 雷音が聞こえた場合は、すぐに全てのプレー・練習を中止します。
- ▶ 周囲に危険をおよぼす行為は絶対にやめましょう。
- ▶ トレーニング用具は、スナッグの練習以外の目的に使用しない。

ランチャー
(アイアン)



ローラー
(パター)
右左兼用



ランチパッド
(ティー)



スナッグフラッグ
(ホール)



スナッグボール



一般的なルール

1. ランチャーでボールを打つ時は、必ずランチパッドを使用して下さい。グリーン内では必ずローラーを使用して下さい。ローラーは、グリーン外で使用することはできません。1球目を打った後、プレーヤーはフラッグに向かって、ボールの直ぐ後ろにランチパッドを置き、再びボールをティーアップして打ちます。そしてグリーン内にボールが乗るまで毎回ランチパッドにティーアップして打ちます。グリーン内に入ったボールに関しては、ボールの位置を動かすことはできません。
2. 急な斜面など、ボールがティーアップできない場合は、スナッグフラッグに近づかないようにボールのある場所から最も近くて再びティーアップできる所まで行き、そこからルール1に従ってプレーを続けます。
3. ボールがコースから出た場合は、その出た地点に最も近い場所から、ルール1に従ってプレーを続けます。その際、ペナルティポイントが1打加算されます。
*ゴルフのOBに相当しますがスナッグでは元の場所からのうち直しではなく、ボールの出た地点に最も近い場所からの打ち直しとなります。
4. ボールを紛失した場合も、やはりペナルティ1打が課せられ、同様にその場所に最も近い場所から、ルール1に従ってプレーを続けます。
*ゴルフのロストボールに相当します。
5. グリーン内において、あるプレーヤーのボールが他のプレーヤーのショットの妨げとなっている場合は、スナッグフラッグに近いプレーヤーが、ボールのある場所にコイン又はその他の小さく、平らな物を代わりに置き、その場所をマークします。このようにしてボールを一旦拾い、他のプレーヤーがプレーを続行できるようにして他のプレーヤーがショットした後、ボールをマークした場所に戻してプレーします。
6. “スナッグアウト”（ホール終了）したとみなされるためには、ボールは必ず、スナッグフラッグにくっついた状態にならなければなりません。時折、ボールがはね返ってしまう事があります。その場合は残念ながら“スナッグアウト”とみなされません！

クラブサイズ目安

Sサイズ	5~7歳	100cm~125cm
Mサイズ	8~11歳	126cm~150cm
Lサイズ	12歳以上	151cm以上



ランチャーの使い方

- ① 五角形の形状と2色の色分けでゴルフの基本的なグリップが身につきます。



- ② 指導の際は、右利きの場合、「左手の親指が黄色、右手の親指が赤色」と教えます。



- ③ ランチパッドとスナッグボールの矢印を同じ方向（目標方向）に合わせます。セットできたら、ランチパッドの矢印に合わせてスウィングします。



ローラーの使い方

- ① ランチャーとは違い、ランチパッドを敷かずに、そのまま打ちます。

右左兼用



- ② グリップの形状は同じですが、親指を乗せる目印の色「赤」「黄」がランチャーとは逆です。

指導の際は、右利きの場合、「左手の親指が黄色、右手の親指が赤色」と教えます。

